

今月のテーマは・「我が家の防災」

やはり家族との連絡手段の確保です。娘も高校生になりスマホを持つようになったのでこまめに連絡を取るようになっていきます。最近また地震が細かく起きていますので不安ですね。防災バッグなどもしっかり準備しなくては…。

八戸市 Y・Kさん

我が家はIHなので電気が止まれば煮炊きできないので力セットコンロと練炭を用意しています。車のガソリンは半分くらいになったら満タンにしています。食のほうは多めに作りアイラップに入れて凍結しておいてたまってきたら先ざき食べるようにしています。アイラップに煮物を入れて凍結しておくことも便利です。

むつ市の組合員さん

防災備品、食料品は備えているつもりですが、アレもコレも思うと大変な量になります。気軽に点検、補充ができなくなりまして。定期的にコンパクトにまとめながら、ローリングストック等していいこうと思います。災害等が必要の無いことを願いながら。

七戸町 R・Aさん

普段から、ご近所や友人と仲良くすることも大切だと思つてます。災害時は皆で助け合う時になるので、その時にいきなりするというより、平時から出来ればいいと思います。我慢したり、気に触ることを見過ごしたり、ちよつと頑張りたいです。

弘前市 Y・Sさん

食料の保存をしています。お米は、玄米の方が傷みにくいと聞いていましたので、30キロで購入しそのまま保存していました。5年ほど前に、ある防災の講習で「災害時に玄米よりもやはり食べ慣れた白米を食べられたらほっとするよね」と、「水がない時だと、お米を研ぐ水も節約出来るように無洗米の保存も良いね。」と言うお話を聞き、さらに白米や、無洗米での保存方法も教えていただいたので、光を通さない袋やエージレスを使用した保存もしていました。お陰で今回の令和の米騒動でも、お米の購入に慌てなる事なく過ごす事が出来ています。

弘前市の組合員さん

ローリングストックをと思い、生協で買った水を奥の部屋にストックして、夏になると麦茶にして飲んで、新しいものと入れ替えています。災害時でも役に立つようにと、厚手コルクのスリットというスリッパを使っています。全く痩せたりはしません。

六戸町 T・Kさん

リュックに三日分程の缶詰、かんぱん、替えの下着、薬等詰めてはいます。しかし今では高齢者となり、それすら背負って津波、地震から逃げられるものか案じます。家の中の防災対策はほとんどしていません。青森では大丈夫：という根拠のない自信、盲信、対策していても実際起きたら役に立つのか：一瞬のことです。みなさんの防災対策参考にします。

青森市 三月うさぎさん

防災に関わるイベントを企画されている方から案内をいただき参加する機会をいただいています。メンツが同じことも多く意識は薄いのかなと感じます。誰かがやってくれる、他力本願な感があります。

むつ市 Y・Kさん

カンパンや防災用品を購入していますが、棚の中に置いてあるだけですぐに持ち出せる状態ではないです。なかなかまとめられませんが、防災用品を使うことがないといいな：と思っています。

八戸市 W・Sさん



とにかく家族で「話し合うこと」です。もしもの時はどう行動する？それぞれ家族が別の場所にいる時はどうする？と、様々な想定をして、時々話題に出して話し合うようにしています。

黒石市 S・Kさん

防災の1つとして風呂の水は空にしないようにしています。防災月間を目安に備えの見直しをするようにしています。

弘前市 若芽さん

十勝沖地震、はるか沖地震、そして3・11東日本と経験しました。小さい頃から館鼻漁港（私の小さい頃は岸壁なく砂浜だった、その後埋立て漁港完成）の近くで育ったので、地震があり津波警報が出るとランドセル背負い上の山（丘がある）に避難して育ちました。自然災害はあるもんだと思ひ大きくなりました。電化生活に慣れてる現在、原点の生活を意識しています。停電になった時、冬は石油ストーブ（灯油用意）、ローソク、乾電池、卓上コンロ（常に力セット用ボンベ消費年月に気をつける）：自然には勝てませんが、とにかく生き延びることを絶対としています。

八戸市 まさ奴どすえーさん

我が家は、ペットボトルの飲み物はストックしていますが、水はストックしていないので、買い置きしようと思います。缶詰、レトルト、お菓子などの保存食は常備しています。テレビは、テレビ台にネジで固定して、スマホは毎日充電して、ガソリンは半分くらいに減ったら、満タンに給油するようにしています。子供達が小学校に入ったら、通学や下校時に何かあった時どうすればいいか、日頃から決めておきたいと思っています。

青森市 S・Nさん

「水」の備蓄は、今や常識となつています。備えあれば憂いなし」と収納庫、階段の下、ちよつとした空きスペースを利用して、まさか！の時のために、『2人×家族の人数×3日分』をストックし、誰もが「これでまずは大丈夫安心ッ」と、思っていることでしよう。先日、テレビで「トイレに閉じ込められた時に備えて、飲み水としての水を準備しておくといー」とやっていました。

八戸市 N・Kさん

11月号のテーマは

「鍋のはな」

です。

11月7日は、「鍋の日」です。そこで、今回は皆さんの好きな鍋料理や鍋の思い出などを教えて下さい。

氏名（よみがな）・組合員番号・掲載時のお名前を明記の上、ご応募ください。〆切は9月25日（消印有効）です。ご投稿お待ちしております。

テーマコーナーは、読者の皆さまからの投稿と、「はばたき」レポーターの皆さまのご協力で、紙面を作成しています。ご協力ありがとうございます。

宛先 おハガキの場合、〒038-0012 青森市柳川二丁目4-22 コープあおもり本部広報担当宛て Eメールの場合は、habataki@coopaomori.comまでお寄せください。パズルの応募と一緒の投稿もお待ちしておりますので、よろしく願います。（左の二次元コードを読み込んだ際、メールのアプリが起動しない場合は、お手数ですが、Eメールアドレスを直接入力頂き、ご投稿ください。）



▲はばたき宛てメールフォームこちらからも投稿できます。